

## 退任・就任のあいさつに訪れる

### 小泊診療所所長へ辞令交付

**令** 和3年3月31日付けで渡部裕介さんが小泊診療所所長を退任し、後任に四ツ谷千尋さんが就任しました。3月26日(金)には渡辺さん、4月2日(金)には四ツ谷さんに町長が辞令を交付しました。新しく所長になった四ツ谷さんは「町民に信頼してもらえるよう職務をがんばっていきたい」と意気込みを話しました。



## 身近で気軽な相談員として16年

### 秋元さんへ総務大臣感謝状

**平** 成17年4月1日から令和3年3月31日までの16年間にわたって行政相談委員を務めた秋元武弘さんが委員を退任するにあたって、4月23日(金)に役場町長室で退任行政相談委員に対する総務大臣感謝状の伝達式が行われ、町長立ち会いのもと青森行政監視行政相談センターの大場浩司所長から感謝状が手渡されました。

秋元さんは「この16年間はあっという間だった。こんなにも長く行政相談委員をやれたのは周りの人たちの支援と協力のおかげだ」と感謝の言葉を述べていました。

## 津軽鉄道の利用促進と活性化に向けて

### 津鉄ア・モーレ辞令交付式

**地** 域交通の維持のため、若手職員で構成される津軽鉄道活性化促進チーム「津鉄ア・モーレ」の令和3年度辞令交付式が4月1日(木)に役場で行われ、10人の若手職員に辞令書が手渡されました。

町長は「一人でも多くの人に乗ってもらえるよう、五所川原市の職員と協力して知恵を出し合ってほしい」と激励しました。小野真樹志副隊長は「乗って支える取り組みを推進し、津鉄と一緒に営業外収入の増加に、愛を持って取り組む」と強く誓っていました。

津鉄ア・モーレは、中泊町と五所川原市の若手職員で構成されています。今年はそれぞれ10人ずつが参加し、計20人で活動していきます。



## まだまだ自宅で元気に

### 三上肇さんが100歳顕彰

三上肇さんが4月10日(土)に満100歳の誕生日を迎えました。4月12日(月)には、町長が三上さんの自宅を訪れ、顕彰状や祝い金の目録が手渡されたほか、家族から花束が贈られました。

三上さんは旧武田村芦野に生まれ、1946年に結婚。若いときはスポーツが好きで、特に走るのが速かったため、陸上競技をしていました。仕事は農業でしたが、トラックの運送業を60歳までしており、退職後も出稼ぎに行っていたそうです。

三上さんの健康状態は、耳が悪いこと以外は良好なため、普段は電動自転車に乗って買い物や通院などをしていて、顕彰当日も元気に立った状態で顕彰状を受け取っていました。

三上さんは、「体を守るために好き嫌いなく食べ、若いころから酒もたばこもやらなかった。今できることを何でもやるのが長寿につながったと思う」と話していました。



## 新型コロナウイルスワクチン集団接種へ向けて

### ワクチン集団接種訓練実施

4月16日(金)総合文化センター「パルナス」で新型コロナウイルス感染症のワクチン集団接種訓練が行われました。

この日は老人クラブや保健協力員など32人の協力のもと、ワクチン接種前の予診票の確認から接種後までの流れを実際に行いました。予診や接種時には医者が普段飲んでいる薬はあるか、アレルギーはないかを確認して、接種しても大丈夫か判断していました。

また、接種した人が経過観察時にショックを起こしたという想定で、搬送や体調確認も訓練していました。訓練終了後には接種役の人たちから、過密対策や車いす利用者への対応の強化などの意見が挙げられました。

講評で町長は「実際に流れを見て判明した点を改善し、町民の皆さんが安心してワクチンを2回接種できるように常に考えていく。接種の際には、受ける人が特別無理をして行かなくてもいいように、普段の生活で接種する、かかりつけ医やデイサービスでも受けられるように検討していきたい」と話しました。

## 安全に通学できるように

### 中泊ライオンズクラブが寄贈

中泊ライオンズクラブが3月29日(月)に町教育委員会を訪れ、米塚教育長へ新1年生用の反射機能付きLEDライトを寄贈しました。

米塚教育長は「いつもありがとうございます。子どもたちも安心・安全に通学できます」と感謝の言葉を伝えました。

